2026 年 11 月吉日

報道関係各位

【取材のご案内】
DKSH ジャパン、高知県で 6 年目となる柚子収穫支援を実施

～フランス市場担当者も参加し、生産地と海外市場をつなぐ交流を実現～

日時：2026 年 11 月 17 日（火）

場所：柚子農園（高知県安芸郡安田町）

拝啓　時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。DKSH ジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：淺田智史）は、2026 年 11 月 17 日（火）に高知県の柚子農園において、今年で 6 年目となる柚子収穫支援活動を実施します。

高知県産の柚子は近年、国内のみならず海外市場でも注目が高まっており、特にフランスをはじめとする欧州では、高級レストランからスーパーマーケットで販売されるスイーツまで幅広く利用されています。

DKSH ジャパンは、高知県産柚子の海外展開に携わる企業として、生産者との関係構築を目的に社員による収穫支援活動を継続しています。今年は、高知県産柚子の欧州展開に携わる DKSH フランスの社員に加え、当社取引先企業の一社であるレ・ヴェルジェ・ボワロン（フランス）の社員も参加し、生産者と交流しながら収穫を行います。

メディアの皆さまへ、収穫作業の様子をご覧いただきながら参加者への取材を行っていただける機会を設けましたので、ご案内申し上げします。当日は記者会見形式ではなく、農園内での自然な交流や作業風景を中心に取材いただけます。

ご多忙の折とは存じますが、ご取材をご検討いただけますと幸いです。

敬具

<開催概要>

- ■ 開催日時：　2026 年 11 月 17 日（火）午前 10 時 30 分～午後 3 時
- ■ 場所：　高知県安芸郡安田町正弘 1538
- ■ 参加者：　柚子生産者
  DKSH ジャパン社員 6 名
  DKSH フランス社員 2 名
  レ・ヴェルジェ・ボワロン社員 2 名

※取材は午後 1 時～2 時を中心に実施予定です。撮影は午前 11 時～正午および午後 2 時～2 時 45 分の時間帯にご自由に行っていただけます。

■取材テーマ：

海外で高まる高知県産柚子需要
フランスをはじめとする欧州市場で広がる柚子需要や現地での活用状況について、海外市場の担当者へ取材可能です。

生産地が直面する人手不足と担い手不足
需要が拡大する一方で、生産現場では高齢化や人手不足が課題となっています。生産者への取材を通じて、産地が抱える現状や課題について取材可能です。

生産地と海外市場をつなぐ取り組み
収穫支援活動を通じて、生産者と海外市場の担当者が直接交流する様子が取材可能です。

■主な取材対象者：

所属	肩書・名前	インタビュー内容
生産者	野町　隆伸様	・人手不足など生産現場の課題 ・海外需要の高まりに対する期待 ・収穫支援活動への想い
DKSH ジャパン	代表取締役社長 淺田 智史	・活動参加の意義 ・収穫支援を通じて得られた学び ・現場理解が事業にもたらす価値
DKSH フランス	Gilles Deprelle, Sales Manager, Food & Beverage Ingredients Helene Bron, Senior Manager, Food Safety, Europe	・欧州における柚子需要 ・現地での活用事例 ・生産地訪問の感想
レ・ヴェルジェ・ボワロン	Christine Sarzier, Head of CSR（Corporate Social Responsibility） Lucie CHARDONNET, Responsible Sourcing Fruit	

ご出欠返信票

DKSH ジャパン株式会社

マーケティング＆コミュニケーションズ　五十嵐 宛

E-MAIL：rina.igarashi@dksh.com

ご出欠のお返事は **11 月 10 日（火）まで**にお送り下さいますようお願いいたします。
なお、当日は事前にご出席のご連絡をいただいた方のみのご案内となりますので、予めご了承ください。

『柚子収穫支援実施』ご取材

日時：2026 年 11 月 17 日（火）　場所：高知県安芸郡安田町正弘 1538

□御出席　□御欠席

貴社名

御所属（媒体名）

御芳名（ふりがな）

ご参加人数　　名様

ご希望の撮影　　□スチール撮影　　□動画撮影

参加者取材　　□希望する　　□希望しない

到着予定時間

Email　　TEL

＜お問い合わせ先＞

DKSH ジャパン株式会社
マーケティング＆コミュニケーションズ　五十嵐 里菜
メール：rina.igarashi@dksh.com
TEL：070-2160-7252